
B . Z . - B l a c k Z o n e - 黒い鈴が鳴る時

山下那南

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

B・Z・ - Black Zone - 黒い鈴が鳴る時

【Nコード】

N9399E

【作者名】

山下那南

【あらすじ】

春、ある高校に入学した舞姫葵は、人より霊感の強い普通の学生だった。剣道部のマネージャーをしていた彼女が、夏休みに、隣町の母校に行くと言っていた。彼女が卒業してすぐに廃校となった、その学校に……。不思議に思った6人の部員が葵の後を追う。廃校の理由を探するため、6人と1人は校舎の中へと入っていった……。時刻は、4時44分。

初音：始まりの音（前書き）

この小説はホラーです。

主に「学校の怪談」をテーマにしていますが、
苦手な人は引き返して下さい！

時たまに、勝手に妖怪を作ったり、勝手な解釈をするときがあります。
す。

以上を踏まえて読んでもらえると光栄です！

初音：始まりの音

「あね、ちゃん。私、っと ちゃの事が

大嫌いだった」

忘れもしない、忘れもできない言葉は、
きつとずっと私を縛っていくんだろっ・・・

チリン・・・

この鈴の音が、止んでしまうまで。

「・・・よし、今日もバッチリ!」

何時もと同じ朝、
いつもの様に学校へ行く仕度をする。

「んじゃ・・・ 行ってきます」

誰も居ない家の中で、
その声はただ響いていった。

誰も居ない部屋で、
黒い鈴だけが、「チリン・・・」と小さく鳴った。
まるで、

まるで・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9399e/>

B . Z . - B l a c k Z o n e - 黒い鈴が鳴る時

2010年10月28日08時34分発行